

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-029714

(43)Date of publication of application : 03.02.1998

(51)Int.Cl.

B65G 21/20

(21)Application number : 08-181990

(71)Applicant : TOYO SHOKUHIN KIKAI KK

(22)Date of filing : 11.07.1996

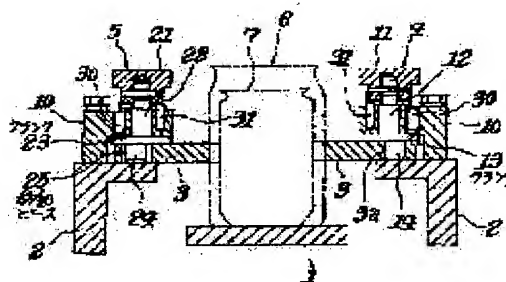
(72)Inventor : HARADA KAZU
TAJIMA MITSUYOSHI

(54) GUIDING DEVICE IN CONVEYOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a guiding device in a conveyor which is easy to adjust and can save labor and shorten time for conveyance.

SOLUTION: In the guides 3 and 3 on both sides of a conveyor 2, a guide 3 is supported by two kinds of adjusting devices 4 and 5 corresponding to the vicinity of both ends of the guide 3, and an adjusting device 4 is connected to the guide 3 through a crank 13, and the other adjusting device 5 is connected to the guide 3 through a crank 23 and moving piece 25. In the adjusting devices 4 and 5, when the cranks reach their respective dead centers, the guide 3 is positioned at a given position.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-29714

(43) 公開日 平成10年(1998) 2月3日

(51) Int.Cl.⁶

B 6 5 G 21/20

識別記号

庁内整理番号

F I

B 6 5 G 21/20

技術表示箇所

C

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平8-181990

(22) 出願日 平成 8 年(1996) 7 月11日

(71) 出願人 391035430

東洋食品機械株式会社

神奈川県横浜市鶴見区矢向 6 丁目20番17号

(72) 発明者 原田 繁

神奈川県秦野市平沢1105-1-815

(72) 発明者 田島 光義

神奈川県横浜市磯子区森 1-5-21

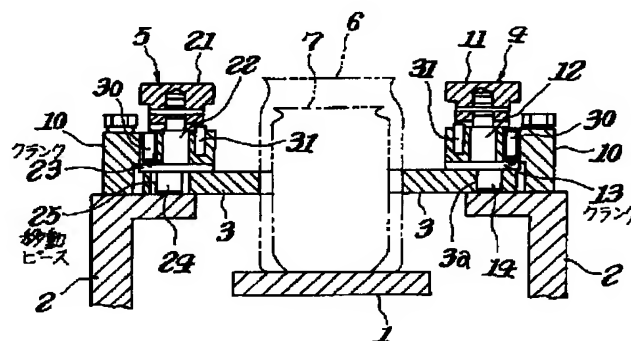
(74) 代理人 弁理士 石戸 元

(54) 【発明の名称】 物品搬送装置に於けるガイド装置

(57) 【要約】

【課題】 調整操作が容易で、労力および時間が短縮できる物品搬送装置に於けるガイド装置を提供する。

【解決手段】 コンベヤ装置 2 の両側のガイド 3, 3 において、一本のガイド 3 の両端の近傍に対応して 2 種類の調整装置 4, . . . 5, . . . で支持し、一方の調整装置 4 はクランク 1 3 を介してガイド 3 に連結し、他方の調整装置 5 はクランク 2 3 及び移動ピース 2 5 を介してガイド 3 に連結してなる。また、上記調整装置 4, . . . 5, . . . においてそのクランクの両死点でガイド 3 が所定の位置になるように位置決めしてなる。



(2)

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンベヤ装置の両側のガイドにおいて、一本のガイドの両端の近傍に対応して2種類の調整装置で支持し、一方の調整装置はクランクを介してガイドに連結し、他方の調整装置はクランク及び移動ピースを介してガイドに連結してなる物品搬送装置に於けるガイド装置。

【請求項2】 上記調整装置においてそのクランクの両死点でガイドが所定の位置になるように位置決めしてなる請求項1記載の物品搬送装置に於けるガイド装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、缶、壘等の物品を送る物品搬送装置に於けるガイド装置、更に詳細には例えば缶の巻締機、キャッパー等の入口の缶、壘を送るコンベヤのガイド装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来の缶の巻締機の入口の物品搬送装置に於けるガイドはその物品を搬送するコンベヤの両側にガイドを固定していた。而して搬送する物品の径が変更になった時にはガイドを交換したり、位置決めピンを抜挿したりしていたが、ガイドは重いので、作業に労力を要すると共にその在庫も面倒であった。このためガイドに物品の搬送方向に対し、横方向に延びる長孔を設け、調整するようにしていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしこの作業には、ゲージを用い、長孔に通したネジを弛めたり締めたりせねばならず、その作業が面倒で、調整のコントロールに多大の神経と時間を要した。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明は、コンベヤ装置2の両側のガイド3、3において、一本のガイド3の両端の近傍に対応して2種類の調整装置4、・・・5、・・・で支持し、一方の調整装置4はクランク13を介してガイド3に連結し、他方の調整装置5はクランク23及び移動ピース25を介してガイド3に連結してなる物品搬送装置に於けるガイド装置である。また、上記調整装置4、・・・5、・・・においてそのクランクの両死点でガイド3が所定の位置になるように位置決めしてなる。

【0005】

【発明の実施の形態】図1乃至4は、本発明の一実施の形態の構成を示すもので、図1示のように搬送チェーン1を通したコンベヤ装置2の両側のガイド3、3は2種類の複数の調整装置4、・・・5、・・・で支持する。なお図中6は大径の缶、7は小径の缶である。上記コンベヤ装置2上には一本のガイド3の両端の近傍に対応して2つの逆L型の支持柱10、10・・・を設ける。一方の支持柱10には図3、4の右に示すように調

2

整装置4、他方の支持柱10には図3、4の左に示すように調整装置5を設ける。図3、4の右に示す調整装置4においては支持柱10に、上端にハンドル11を有する軸12を回動すべく嵌合し、その下端に固定したクランク13の偏心ピン14はガイド3の一端の円孔3aに嵌合する。図3、4の左に示す調整装置5においては支持柱10に上端にハンドル21を有する軸22を回動すべく嵌合し、その下端に固定したクランク23の偏心ピン24は長形状の移動ピース25の円孔26に嵌合し、この移動ピース25はガイド3の一端の物品の送り方向に延びる長孔3bに前後に摺動すべく嵌合する。上記調整装置4、・・・5、・・・においてそのクランクの両死点でガイド3が所定の位置になるように位置決めし、その係止装置30（ロック用）、31（ストッパ用）を設ければ、調整が容易になると共に誤差が少なくなる。

【0006】次にこの装置の動作を説明する。図3は大径の缶6を搬送する状態を示す。この状態より小径の缶7を搬送するように変更するときには先ず一方の調整装置4のハンドル11を回動する。これによって軸12、クランク13が回動し、偏心ピン14を介してガイド3及びその一端の円孔3aは内方に作動する。この際他方の調整装置5の移動ピース25に対して長孔3bが前後に摺動するので、無理を生じない。次に他方の調整装置5のハンドル21を回動する。これによって軸22、クランク23が回動し、偏心ピン24、移動ピース25を介してガイド3及びその一端の長孔3bは内方に作動する。かくして各クランクの両死点の位置で調整を完了する。小径の缶7を搬送する時より大径の缶6を搬送するように変更するときには逆の操作を行えばよい。

【0007】

【発明の効果】以上のようにして本発明では一本のガイド3の両端の近傍に対応して2種類の調整装置4、・・・5、・・・で支持し、一方の調整装置4はクランク13を介してガイド3に連結し、他方の調整装置5はクランク23及び移動ピース25を介してガイド3に連結しているので、単にクランクを回すのみで、物品の径の変更に対応出来、位置決めピンの抜挿、ネジの弛締等が不要で、操作が容易であるから、労力および時間が短縮できる。また上記調整装置4、・・・5、・・・においてそのクランクの両死点でガイド3が所定の位置になるように位置決めすれば、更に調整が容易になると共に誤差が少なくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態の構成を示す平面図である。

【図2】その正面図である。

【図3】その2種類の調整装置4、5の要部の拡大平面図である。

【図4】その拡大縦断面図である。

(3)

3

4

【符号の説明】

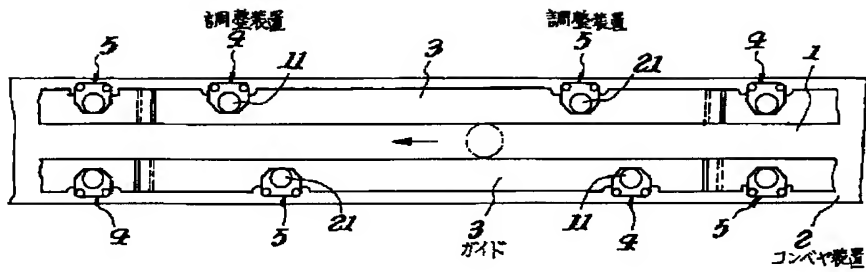
3, 3 ガイド

4, . . . 5, . . . 調整裝置

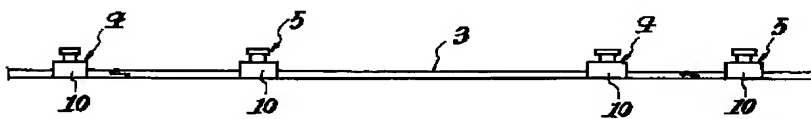
13, 23 クランク

25 移動ピース

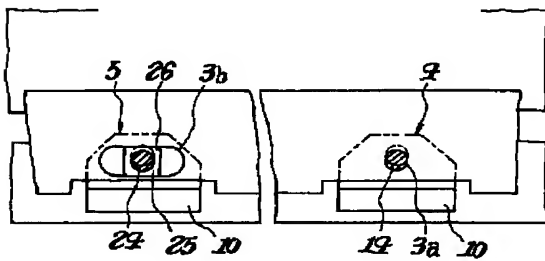
【図 1】



【図2】



【図3】



【図 4】

